

# 「BELIEVE」

BELIEVE  
2019  
春号  
VOL.68

## 特集 患者総合支援センター

患者総合支援センターは、患者さん一人ひとりの個別の問題解決に向けて支援するセンターです。



カミジウ ミカ (エイブルアート・カンパニー所属 <http://www.ableartcom.jp>)

## シリーズ 情熱の白衣 医師の素顔⑥ 放射線診断科部長 塩崎 俊城

- 食だより「あさりとキャベツのバター醤油」／お薬ミニ知識「手術前に、中止が必要な『お薬・サプリメント』について」
- 『がんサポートチーム』からのお知らせ／「かかりつけ医、をもちましょう」 ● 当院に寄せられたご意見

### 大阪赤十字病院の理念

わたしたちは  
人道・博愛の赤十字精神に基づき  
すべての人の尊厳をまもり  
心のかよう高度の医療をめざします

### 患者さんの権利

1. 一人の人間として、人権をまもられる権利があります
2. 良質かつ適切な医療を、公平に受ける権利があります
3. 医療についての情報や治療上の説明を受ける権利があります
4. 自分自身の治療について、医療行為を選択する権利があります
5. プライバシーがまもられ、個人情報保護される権利があります
6. 自己の診療録等の医療情報の開示を求める権利があります
7. 他施設の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります



# 患者総合支援センターは、 患者さん一人ひとりの 個別の問題解決に向けて 支援するセンターです。

副院長・患者総合支援センター長兼  
血液内科主任部長 **今田 和典**



京都大学医学部卒業後、京都大学医学部附属病院、松江赤十字病院、小倉記念病院などを経て、平成27年に当院に着任。平成29年、副院長兼血液内科部長に就任。平成30年4月より、患者総合支援センター長に就任。平成31年血液内科主任部長に就任。

平成19年4月に、受診される患者さんならびにご紹介いただいた地域の医療機関に対して、総合的かつ円滑なサービスを提供することを目的に『地域医療連携センター』を設置しました。また、平成28年4月には、患者さんを中心としたトータルサービスを提供する組織になるよう『患者総合支援センター』へと名称変更しました。

現在、患者総合支援センターでは、患者さん一人ひとりが、安心した治療を受けられるように、外来、入院、退院、転院、かかりつけ医との連携、在宅医療にいたるまで一貫した支援をめざしています。また、令和元年5月より、患者さんにとって利用しやすい窓口になるよう、①文書センターの開設②患者相談窓口の整備③予約センターの運用変更を行いました。今後とも、患者さんの診療をトータルで支援できるセンターをめざしていきます。



## 医療・福祉相談支援センター がん相談支援センター 『患者相談窓口』

医療・福祉相談支援センターでは、患者さんまたはそのご家族からの疾病に関するお悩み、生活上・入院上の不安など、さまざまなご相談に対応するため、『患者相談窓口』を設置しています。療養生活を送るなかで起こる心配ごとに対して、社会福祉の立場から医療ソーシャルワーカー（MSW）がご相談を伺います。

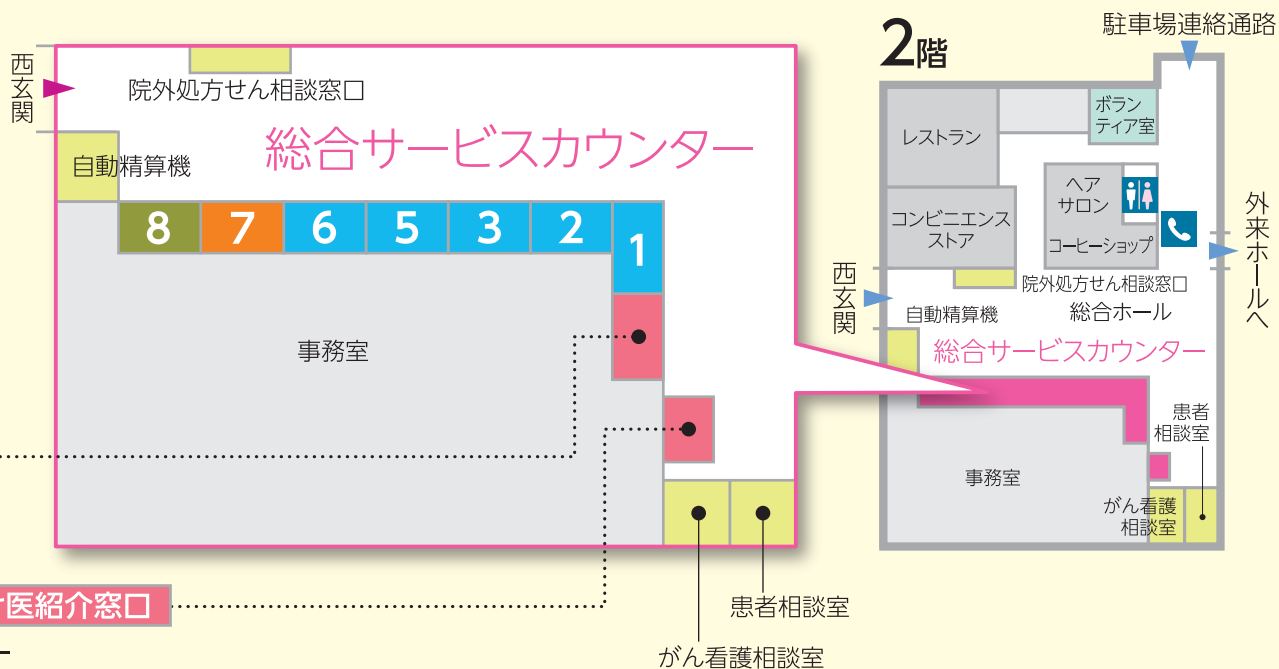
また、がん相談支援センターでは、がんに関する疑問や不安、医療費・生活費に関する悩み、介護・福祉サービスの活用や仕事に関すること（治療との両立、働き方や休職、仕事復帰など）をがん専門の相談員や看護師がお伺いし、一緒に問題解決のお手伝いをさせていただきます。

### 2階 総合サービスカウンター

- 1 地域医療連携窓口
- 2 初診受付窓口
- 3 保険証確認窓口
- 5 計算窓口
- 6 お支払い窓口
- 7 文書センター
- 8 福祉・医療助成支援窓口

患者相談窓口  
医療・福祉相談支援センター  
がん相談支援センター  
入院患者窓口

かかりつけ医紹介窓口  
画像センター





令和元年5月よりスタート!

『文書センター』が  
開設されます。

令和元年5月より2階7番窓口(旧予約センター窓口)に『文書センター』を開設します。これまで、診断書などの医療文書については、各外来のブロック受付へ依頼していただいておりますが、5月からは当センターにて医療文書のご依頼からお渡しまでを一元的に行います。

なお、ご依頼いただきました文書については、お渡しできるまで約2〜3週間かかります。患者さんへはでき上がり次第、ご連絡いたします。ご理解のほどよろしくお願い致します。

『予約センター』の  
運用を変更します。

現在、次回診察のご予約および予約日の変更などについては『予約センター』で対応しておりますが、令和元年5月より、予約センター専用のダイヤルインを導入し、コールセンターとして対応いたします。

なお、予約センターのカウンター窓口は『文書センター』開設に伴って閉鎖されますので、予約変更などの手続きについては、次の予約センターダイヤルイン番号にてコールセンターへご連絡願います。

電話受付時間

月曜日〜金曜日(祝日を除く)

午前8時30分〜午後5時

問い合わせ

予約センターダイヤルイン番号

06(6774)5129

~このような相談に対応しています~

- 医療費に関する相談
- 公費負担医療、社会保障制度に関する相談
- 福祉制度や介護保険、サービスについての相談
- 在宅療養に関する相談
- 転院、療養先についての相談
- 受診に関する相談
- がんなど各種疾病に関する相談  
(がん相談支援センターも併設しています)
- その他ご意見、ご要望 など

※がんについてのご相談は、がんサポートチームがお手伝いします。

在宅医療

在宅医療の手続きって  
どうするのかしら?  
介護保険の申請って  
どうやるの?



早く仕事に復帰したい!  
リハビリの施設など  
詳しく知りたい



リハビリテーション



介護サービスって  
どんなサービス?  
費用も気になるし...

介護サービス

「かかりつけ医」って?  
家の近くにあるのかな?



緩和ケア

病気に伴う  
いろいろなつらさがある...  
どこに相談したらいいの?



地域の病院

受付時間

◆ 月曜日〜金曜日(祝日を除く) 午前8時30分〜午後5時

※がん看護相談は予約制となっています。  
(水曜日・金曜日 午後2時〜4時)

がん相談室直通番号にご連絡のうえご予約をお取りください。

相談方法

◆ 面談・電話／メール(がん相談のみ)

問い合わせ・窓口

◆ 大阪赤十字病院 2階『患者相談窓口』

電話／06(6774)5192(医療・福祉相談直通)

06(6774)5152(がん相談直通)

E-mail/syakaika@osaka-med.jrc.or.jp

# 画像診断は平常心で取り組むことが大切。 見落とさず、診断しすぎることなく、確実に命を救っていききたい。

## 放射線診断科部長 塩崎 俊城

好きな分野の研究に画像診断、  
選んだ道に進んでよかった。

『物理・化学が得意だった少年は、  
世の中の役に立つ仕事がしたいと、  
医師という道を選んだ。』塩崎医師  
と話していると、そんな物語がふと  
浮かび、少年時代と変わらない気  
持ちで日々の仕事に取り組んで  
いるのかなと思わせる。

「理系の大学で勉強がしたいと、  
最初は工学部に進みましたが、医  
学部で勉強したい思いが捨てきれ  
ず、医学部に編入しました。」小児  
科か内科にしようかと考えたが、  
放射線科の見学に行き、そのときの  
先輩の話に、『あ、これだ！』とひら  
めいて放射線科医の道へ。放射線  
科医として仕事をしながら、大学  
院でPET(陽電子放出断層撮影)



や核医学(放射線検査・治療)の分  
野の研究にも携わっていく。「好き  
だった物理や化学が関係する医療  
が核医学でした。画像を見るのが  
好きで、ここにどんな病気が隠れて  
いるんだろうと考えることに没頭  
しましたね。診ている姿もカッコ  
いいと憧れました。」

現在の放射線画像診断は、1人  
の患者さんに対して多いときには  
200枚もの画像が出てくる。撮  
影技術が向上して、それまで見え  
なかつた病気の診断ができ、1日に  
どれだけ多くの画像を診ることが  
できるか、処理能力も試される。  
「画像を撮る手段は変わっていきま  
すが、診断の基本(解剖学と病理  
学)は変わりません。放射線診断  
科は、自分が好きな理系と工学系  
が組み合わさった分野の仕事。  
医師になって27年、毎日楽しく  
仕事ができ、この道に進んで  
よかったと思っています。」

### 休日はアスリート並に運動。 苦手な水泳を克服し、 トライアスロンにも挑戦。

デスクワークが中心の塩崎医  
師は、休日はジョギングジムで体  
を動かしているそう。「体を動か  
すことが好きで、マラソン、トラ  
イアスロンにも挑戦しています。」



職場の姿からガラリと変わって、ロードバイクで走る塩崎医師。2015年大阪トライアスロン舞洲大会にて。

泳げなかつたのですが、水泳教室に  
通い、泳げるようになりました。」

診療や手術ではない、放射線診  
断という医療技術で、医師や患者  
さんを支える放射線診断科。塩崎  
医師に、部長としての今後の目標  
を聞いてみた。「見落とさずゼロが基  
本ですが、診すぎて『ここが怪しい』  
と診断すると、患者さんに余計な  
検査をさせてしまうことがあります。  
診断をしすぎることなく、  
迅速に、確実に、正しく診断するに  
は、平常心で仕事にあたること  
が大切です。集中力が途切れたり、時  
間に追われて失敗したりしないよ  
うに、ストレスなく、よい仕事ができ  
る職場をつくりたいですね。」  
塩崎医師によると、放射線診断  
科には画像診断が好きなスタッフが  
集まっているという。見えないところ  
で画像から病気を診断して患者さ  
んの役に立っている、その働いている  
姿を想像してみると、塩崎医師が  
話されたように、放射線診断医は  
とてもカッコいい仕事だと感じた。

12月25日大阪府生まれ。京都大学医学部卒業後、同大学医学部附属病院、北野病院で放射線診断医として活躍し、京都大学大学院にて研究生生活をおくる。その後、京都市立病院、先端医療センター(現神戸市立医療センター中央病院)を経て、平成18年に当院に赴任。平成21年に放射線診断科副部長、平成28年に第二放射線診断科部長、今年1月に放射線診断科部長に就任した。

## 言葉をかけなくても、そばにいてだけで 安心できる看護を提供していきたい



### ●看護師 花枝 久美子

私が看護師を仕事に選んだのは、  
資格のある仕事だったことと、人の  
役に立てる仕事に憧れがあったから  
です。現在は放射線治療室の専従  
看護師として、患者さんと接しています。

放射線治療には、がんを治す治療、再発  
防止、緩和ケアとさまざまな目的があり、患  
者さんも赤ちゃんから高齢の方までいます。  
「放射線」と聞くと怖いもの、難しいものとい  
うイメージがあるように、私自身も看護学  
校で学んだ知識だけでした。以前いた病院  
でがん患者さんの看護をしていた頃から、抗  
がん剤治療や副作用について「もっと勉強し  
たい」という思いがありました。当院でがん  
看護を続け、よりその思いが大きくなってき  
たときに、がん治療における認定看護師研  
修の機会をいただきました。昨年半年間が  
んの放射線療法について学び、現在は、認定  
看護師の試験に向けて勉強している最中です。

放射線治療は副作用も大きく、  
研修中につらい症状を抱えたがん  
患者さんの看護が上手いか、  
悩んでいました。看護中は患者さ  
んに何か話さないと、話を聞いて  
あげないと、と思ってしまう、そん  
なときに指導の先生から「コミュニ  
ケーションで大事なことは、言葉にしないことに耳を傾ける  
こと」と声をかけられました。ただそばにいて、ことばや患者  
さんの表情を読み取り、感じとることもコミュニケーション  
だと教わったことが心に残り、今の看護に役立っています。



休日は息子のサッカーチームの応援に。それ以外の時間は、現在、認定試験の勉強にあてています。

放射線治療室は地下フロアにあり、他部署のスタッフが  
治療や看護の内容を知る機会が少ないです。晴れて認定  
看護師になれたら、もう1人の認定看護師と協力し合い、  
他部署への発信と連携に取り組み、患者さんのよりよい  
治療に活かしていきたいと思っています。

### 看護師レポート 68 KUMIKO HANAEDA

6月23日大阪府生まれ。大阪府立看護大学医療技術短期大学部 看護第一学科を卒業後、市立豊中病院に就職し、外科病棟の看護を担当。平成23年に当院に就職。2階外来の配属となり、平成27年より放射線治療室専従看護師として、放射線治療患者さんの看護を担当している。





# 食だより

● ● ● 栄養管理課 栄養係長 伊藤 大翼

## あさりとキャベツのバター醤油

今回は『あさり』を使ったレシピを紹介いたします。  
あさらりは、鉄分やビタミンB12といった栄養を多く含みます。

鉄分はヘモグロビンの構成成分となり、ビタミンB12はヘモグロビンが合成されるのを助ける補酵素となる働きをします。鉄分、ビタミンB12はいずれも貧血を予防する効能があり、ビタミンB12には肝臓の機能を強化する効能があります。

また、あさりにはタウリンも豊富に含まれています。タウリンには、肝臓の機能を正常にしたり、コレステロールや血圧を下げたりする効果もあります。これらの効果により動脈硬化をはじめとする生活習慣病の予防が期待できます。

あさりを選ぶ際、殻付きの場合は貝殻の模様がハッキリしていて黒っぽいものを選びましょう。全体的に茶色っぽくなっているものは鮮度が落ちています。また、口を強く閉じているものや水管を出しているものが新鮮です。むき身の場合は、身に弾力があるものを選びましょう。

砂抜きの際は、海水程度の塩水(水500mlに塩大さじ1)と、あざりが重ならないくらいサイズのバットを用意します。バットにあざりを置いて、あざりの頭が少し出るくらいひたひたに塩水を注ぎます。あざりは暗いと塩をよく吐くので、上に新聞紙を1枚かぶせておくことをおすすめします。  
スプーンで買ってきたものなら2〜3時間、潮干狩りで取ったものなら一晩程度常温で砂抜きをしましょう。



### 〈材料〉(2人分)

- あさり(殻付き).....250g
- サラダ油.....小さじ1
- 酒.....大さじ2
- キャベツ.....200g
- しめじ.....50g
- バター.....5g
- 醤油.....適量

### 作り方

- あざりは砂抜きをしておく。
- フライパンに油をひき、①と酒を入れ蓋をして中火にする。
- あざりの口が開いてきたら、キャベツ、しめじ、バターを加える。
- キャベツがしんなりしてきたら、醤油で味を整えて、できあがり。



◆栄養成分(1人分) / エネルギー:341kcal、たんぱく質:35.3g、脂質:12.2g、炭水化物:18.4g

# お薬ニ知識

薬剤部 薬剤師 吉良 俊彦



## 手術前に、中止が必要な『お薬・サプリメント』について

手術を受けるときや特殊な検査を受けるときなどに、服薬を止めることが必要なお薬があることを知っていますか？

お薬の中には、出血の危険性を高めたり、麻酔が効きすぎたりして安全に手術を行うことができなくなるため、手術前に中止が必要なものや、検査で用いる薬剤によって副作用が出やすくなるお薬があります。また、市販薬やサプリメントの中にも、中止が必要なものがあるので、注意が必要です。  
今回はそういった『お薬・サプリメント』について紹介いたします。

### ■血をサラサラにするお薬

手術中の出血リスクを高めたり、止血を難しくしたりします。

### ■女性経口ホルモン剤

手術後の血栓塞栓症(血液中で血の塊が生じ、肺や脳の血管が詰まってしまう)のリスクを高めます。

### ■ビグアナイド系薬(血糖降下薬)

造影剤との併用によって、副作用のリスクが高まります。造影剤を使用する検査では、前後48時間は中止することが推奨されています。

### ■健康食品、サプリメント

止血を困難にするものに、魚油、ドコサヘキサエン酸(DHA)やイコサペンタエン酸(EPA)、ニンニク、イチョウ葉、シヨウガ、ナットウキナーゼ、コエンザイムQ10などがあります。

麻酔に影響するものとしては、バレリアン、セント・ジョーンズ・ワートなどがあります。

当院では入院前サポートセンターで、普段服用しているお薬について聞き取りを行っています。中止が必要なお薬・サプリメントを服用している場合は、必要に応じて中止していただくようお願いしています。

お薬によって中止期間は異なりますが、長いものでは2週間前から服用を止める必要があります。服用を継続していた場合、手術が中止・延期になってしまうことがありますので、服用中のお薬・サプリメントは手術前に必ず医師または薬剤師に伝え、飲み続けてもいいのかなど、相談するようお願いいたします。



## がん治療中の食事について

栄養管理課 管理栄養士 大石 麻衣

がん相談支援センター 当院では、がん全般に関するさまざまなご相談をお受けしています。  
TEL:06(6774)5152 FAX:06(6774)5126 syakaika@osaka-med.jrc.or.jp

当院は、地域がん診療連携拠点病院であり多くの患者さんが、がん治療を行っています。がんの種類や病期により、外科手術や抗がん剤治療、放射線治療など治療はさまざまですが、治療の副作用による食欲低下で悩まれる方は少なくありません。

食事摂取量の低下は、体重・体力・免疫力・栄養状態の低下を招きます。栄養状態が悪くと抗がん剤治療や放射線治療の副作用が強くなることもいわれており、治療を続けることが難しくなる場合もあります。

副作用で摂食がづらいときに、食事にひと工夫を加えることで摂食がしやすくなります。それぞれの症状に応じたポイントを紹介いたします。

●**嘔気があるとき** においが強いものは嘔気を感じやすいため、刺激が少なくにおいの少ないもの、口当たりがよくさっぱりしたものをおすすめです。また温度は冷たいほうがにおいが上がりにくく、熱いものは少し冷ましてから摂取すると食べやすいです。

【食品例】ゼリー、アイス、冷たい麺類、酢の物、冷奴、茶碗蒸し

●**粘膜障害（口内炎）があるとき** 熱いもの、刺激の強いもの、味の濃いもの、固いものは痛み

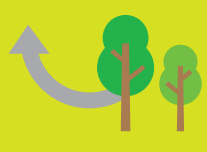
を助長します。味付けは刺激のあるものを避け、ゼリーやプリンなどのプルプルと舌触りがよく飲み込みやすいものを食べましょう。

●**味覚障害があるとき** 「何を食べても味がしない」「甘味が特に強く感じ、甘い物が食べられない」「想像していた味と違いシヨック」など、味覚障害の程度や味の感じ方は人により異なります。「味がしない」「薄く感じる」という方は、味付けが濃くこってりしたメニュー（カレー・焼きそば）が食べやすいです。また味が違うと感じて食べられない方は、生果物は思っていたとおりの味といわれます。ご自身が美味しいと感じる味を探してみてください。

食事自体がすすまないときや食事不足が続くとき、また多くの量が食べられないときには「栄養補助食品」を利用すると、少量でたくさんエネルギーを補うことができます。ジュースタイプやゼリータイプなど、味もさまざまな種類があり、当院本館2階のコンビニエンスストアでも取り揃えています。

最後に、これまで食事摂取について述べましたが、倦怠感の強い時期に食事にこだわり過ぎると食べることが「義務感」となり、かえって苦痛になってしまいがちです。実際は、あまり気にせず気分のよいときに、食べられるもの、好きなものを食べるという気持ちを持ってお食事をしていただきたいと思えます。

### 登録医紹介



## 「かかりつけ医」をもちましょう

病院と診療所がその機能や役割を分担しながら、患者さんに適切な医療を提供することが求められています。自分のことをよく知っていて、ちょっとした病気やケガの診察や相談ができる「かかりつけ医」をもちましょう。

### かかりつけ医

日ごろの健康管理  
専門的な治療が  
必要なら当院へ紹介

紹介

逆紹介

### 大阪赤十字病院

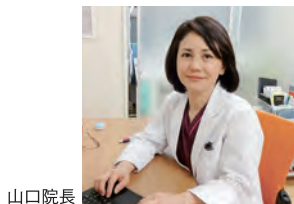
高度医療・専門医療  
症状が安定したら再び  
「かかりつけ医」へ

## 医療法人 山口医院

- ◆ 院長/山口 朝子
- ◆ 診療科/内科、糖尿内科
- ◆ 住所/大阪市天王寺区餌差町15-8
- ◆ 電話/06-6761-0287
- ◆ 往診/有
- ◆ 訪問診療/有(要相談)
- ◆ 診療時間

外来	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	○	○	○	△	○	○
午後(16:30~18:30)	○	○	○	△	○	○

※木曜、土曜午後、日曜、祝日は休診



山口院長



●**特長** 当院は女性の糖尿病専門医が診るクリニックです。糖尿病・高血圧・脂質異常症などの生活習慣病をはじめとし、風邪や胃腸炎、喘息などの一般内科診療を行っています。また、当院は常勤女性薬剤師による院内調剤です。患者さんそれぞれの生活に合わせて、適切で無理なく続けられる治療法をアドバイスするよう心がけています。地域の基幹病院と連携をとり、病状に応じて必要な専門医への紹介を行っています。

●**地域の皆さまへ** 先代の院長である父が昭和47年にこの地で診療を始めました。現在も「おじいちゃんも先代の先生に診てもらいました」「私が小さいときは先生のお父さんによく診てもらいました」などと言ってくれる患者さんが多く、これからも少しでも地域の皆さまの健やかな暮らしのお手伝いができればと考えています。明るく、きれいで、やさしいクリニックを心がけています。

## 小阪レディースクリニック

- ◆ 院長/米田 美幸保
- ◆ 診療科/婦人科、乳腺外科
- ◆ 住所/東大阪市菱屋西3-4-13
- ◆ 電話/06-6729-1192
- ◆ 診療時間

	外来	月	火	水	木	金	土
婦人科	午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○
	午後(14:00~17:00)	○	△	△	△	○	○
	夜(17:00~19:00)	△	○	△	○	△	△
乳腺外科	午前(9:00~12:00)	△	△	○	△	○	○
	午後(14:00~17:00)	○	○	△	△	△	○
	夜(17:00~19:00)	△	○	△	○	△	△



※日曜、祝日は休診  
※水曜の婦人科の診療は、第2・4・5水曜です。  
※受付時間は診療開始の30分前から診療終了の30分前まで。  
※乳腺外科は完全予約制。  
※診療時間に変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。

●**特長** 婦人科、乳腺外科の専門施設として、女性の生涯のトータルヘルスケアサポートができるクリニックをめざしています。子宮頸がん検診、乳がん検診に力を入れ、同日に両方の検査を受けていただくことも可能です。また、検診で異常と判定された方には精密検査を実施しています。

●**地域の皆さまへ** 姉妹施設である小阪産病院と、「産科」と「婦人科」を分けたことで「産婦人科」は妊婦さんが多くて行きづらい、と思われていた方にも受診しやすくなっています。思春期の方からご高齢の方まであらゆる年代の女性のかかりつけ医として、気軽に相談していただけるクリニックにしたいと思っています。





## 当院検査室は、平成30年10月に「ISO15189」を取得しました。



臨床検査科部 第二生理検査課 臨床検査技師 乾 優暉

「臨床検査技師って何をしている人なの?」と思われる方もいるのではないのでしょうか。血液検査・尿検査・心電図検査・肺機能検査・超音波検査・脳波検査・聴力検査などをはじめとするさまざまな検査は、すべてわれわれ臨床検査技師が実施し、医師に検査結果を提供することでチーム医療の一角を担っています。

当院検査室は、平成30年10月に「ISO15189」を取得しました。「ISOって何?」と思われる方が多いと思いますので、簡単ではありますがISOについて説明します。ISOとは、「International Organization for Standardization (国際標準化機構)」の略称であり、ISO15189とは、臨床検査室の国際認定資格です。ISOを取得することでわれわれの日常業務は、「国際ルールに基づき各病院・各検査室でルールを定めそのルールに沿って業務を行うこと」となります。

現在、全国に約8,000余の病院が存在し、ISO15189の認定を取得している病院は135施設しかありません。当院は数少ない認定施設のなかの1施設です。ISO15189は、PDCAサイクルを核とし業務を行うことを求めています。

PDCAサイクルとは『基本的なルールを作り(Plan:計画)、定めたルールを厳守し業務を行い(Do:実行)、ルールが守られているかチェックし(Check:評価)、継続的に改善を続ける(Action:改善)』、これを一連のサイクルとして業務を行うことです。例えば、室温・湿度の管理、検査結果がより精度の高い値として測定されているか、スタッフの定期的な力量評価が行われているかなど、種々様々な項目がルールに基づき正しく行われているかをすべて記録し、今後の改善のために有効活用されます。実際に業務上行わなければならない作業が多く大変ですが、検査の品質向上などさまざまなメリットがあり、結果として患者さんのためになるものだと考えています。

ISO15189を取得したことで、当院の検査結果は国際的に保証されていることとなります。それは医師からの信頼につながり、患者さんにとって「きちんと検査できているのか?」「医師から説明を受けた検査結果は本当に大丈夫なのか?」といった不安が解消されるものではないのでしょうか。今後もわれわれ臨床検査技師は、よりよい医療を提供するために精一杯努力していきたいと思えます。



病院でのお薬の待ち時間がなくなり、あらかじめ院外処方せんを保険薬局にFAXしておくことにより、保険薬局でのお薬の待ち時間も短縮できます。本館2階西玄関付近に「院外処方せんFAXコーナー(無料)」を設けています。ぜひ、ご活用ください。

※なお、院外処方せんは発行後、交付の日を含めて4日以内に保険薬局に提出してください。

- ◆メリット① 自宅や勤務先近くなど、患者さんの都合のよい保険薬局でお薬が受け取れます。
- ◆「かかりつけ薬局」を持つことで、患者さんの服薬情報を一カ所で把握することができ、複数の医療機関を受診した場合でもお薬の重複や、お薬や健康食品、サプリメントなどの相互作用のチェックができます。
- ◆お薬を服用する際の指導など、患者さんからのご質問にも丁寧に答えていただけます。

◆メリット② 当院では、厚生労働省が推進している「医薬分業制度」に基づいて、原則としてすべての外来患者さんに院外処方せんを発行しています。この処方せんを患者さんが自らお選びいただいた保険薬局へお持ちになれば、薬剤師が責任を持って処方の内容を確認し、丁寧に説明したうえで患者さんにお薬をお渡します。

### 外来

「お薬の受け取りは院内がいい。」

### 回答

「ご不便をおかけして申し訳ございませんでした。本館2階コンビニエンスストアでお湯を提供できるよう協力を得られましたので、ご利用ください。授乳室および外来にその旨を掲示しています。」

### 外来

「産婦人科や小児科があるのにミルクを作るためのお湯をもらうところがないのは困ります。授乳室にお湯がないのはどうしたものか。コンビニでもお湯がもらえず大変な思いをしました。」



## 当院に寄せられた「意見」

「外来・入院アンケート調査」やご意見箱への投書では、多くの患者さんから貴重なご意見をいただいています。今回は一部を抜粋し、回答させていただきます。

ご意見箱は、院内各所に設置しています。

### 外来

「入院のため車で来ましたが、手荷物が重くて困りました。スロープにあるような手押し車があると助かります。」

### 回答

台数には限りがありますが、使用をご希望される方は、本館2階「入院前サポートセンター」のスタッフにお申し出ください。

### 外来

「紹介状がないときの初診料は、ちよつと高いかなと思います。」

### 回答

平成28年4月から国の制度が変わり、400床以上の地域医療支援病院において5,000円以上の選定療養費を徴収することが義務化されました。当院では初診時に紹介状をお持ちでない場合は、5,400円(税込)をご負担いただいています。

また、再診患者さんのなかで病状が安定し、「かかりつけ医」への紹介を受けた患者さんが紹介状を持たずに再受診された場合は、2,700円(税込)をご負担いただく場合があります。なお、平成30年4月1日から、診療時間外や休診日の診療にも初診時の選定療養費として5,400円(税込)をいただいています。ご理解いただけますようお願いいたします。

### 入院

「「ハンビ」が遠い。もう少し気軽に飲み物などが買えると助かります。」

### 回答

「ご不便をおかけして申し訳ございません。現在、病棟に自動販売機の設置が可能か検討中です。」

### 入院

「面会時間が守られていないような気がします。」

### 回答

不快な思いをされたこと、大変申し訳ございませんでした。当院の面会時間は、平日：午後2時～7時、休診日：午前10時～12時、午後2時～7時となっています。他の患者さんのご迷惑にならないよう、時間内の面会にご協力ください。

※こちらについては、職員から声をかけさせていただく場合もございますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

患者さんからいただいた「声」をもとに、「ご期待に添えるよう、また「ごころ」のかような医療」を提供していただけるよう尽力してまいります。今後も、お気づきの点がございましたらお聞かせください。

## News 2019年ゴールデンウィーク期間中の診療体制について

2019年のゴールデンウィーク(4月27日～5月6日)は、「国民の祝日に関する法律」により10日間連続の休日となります。

これにより、当院でも4月27日(土)～5月6日(月)までが休診日の扱いとなりますが、10日間連続の休診となることによる診療への影響などを考慮し、**5月2日(木)については平常どおり**診療を行います。ご理解とご協力のほどお願いいたします。

日	月	火	水	木	金	土
4月21日 休診日	22日	23日	24日	25日	26日	27日 休診日
28日 休診日	29日 昭和の日 休診日	30日 休診日	5月1日 新天皇即位祝日 休診日	2日 通常診療	3日 憲法記念日 休診日	4日 みどりの日 休診日
5日 こどもの日 休診日	6日 振替休日 休診日	7日	8日	9日	10日	11日 休診日

## 人事異動情報 (平成31年1月26日～4月1日付)

**採用** (1月26日付) ●磯野 友美(救急科・非常勤嘱託医師) (2月16日付) ●小西 義延(救急科・非常勤嘱託医師) (4月1日付) ●橋本 憲司(脳神経外科部・主任部長) ●大西 竜平(消化器外科部・医師) ●大村 夕美(精神神経科部・医師) ●小西 宏樹(整形外科部・医師) ●小松崎 崇(麻酔科・集中治療部・医師) ●船本 知里(整形外科部・医師) ●細木 久裕(消化器外科部・医師) ●尾崎 香子(リウマチ・膠原病内科部・医師) ●楠戸 絵梨子(麻酔科・集中治療部・医師) ●白木 映理子(乳腺外科部・医師) ●香月 教寿(脳神経外科部・医師) ●舌野 富貴(放射線診断科部・医師) ●前川 高太(脳神経内科部・医師) ●生田 奈央(救急科・常勤嘱託医師) ●成瀬 瞳(救急科・常勤嘱託医師) ●董 理(麻酔科・集中治療部・非常勤嘱託医師) ●山形 倅司(麻酔科・集中治療部・非常勤嘱託歯科医師) ●北浦 璃子(麻酔科・集中治療部・非常勤嘱託歯科医師) ●村上 洋介(小児科部・非常勤嘱託医師) ●山中 利之(脳神経外科部・非常勤嘱託医師) ●松田 浩大(脳神経外科部・非常勤嘱託医師) ●羽星 辰哉(脳神経外科部・非常勤嘱託医師) ●清水 拓也(救急科・非常勤嘱託医師) ●池上 直弥(救急科・非常勤嘱託医師) ●坂戸 勇介(脳神経内科部・非常勤嘱託医師) ●大江 健吾(耳鼻咽喉科・頭頸部外科部・専攻医) ●大江 夏美(消化器内科部・専攻医) ●大崎 活貴(精神神経科部・専攻医) ●岡崎 航也(呼吸器内科部・専攻医) ●奥 雄暉(血液内科部・専攻医) ●鳥山 拓馬(消化器外科部・専攻医) ●岸本 杏珠(麻酔科・集中治療部・専攻医) ●岸本 尚也(産婦人科部・専攻医) ●北村 拓也(糖尿病・内分泌内科部・専攻医) ●楠本 将人(小児科部・専攻医) ●定本 怜子(産婦人科部・専攻医) ●塚崎 翔太(消化器外科部・専攻医) ●佃 頌敏(消化器内科部・専攻医) ●中川 涼太(病理診断科部・専攻医) ●中津 伽奈子(放射線治療科部・専攻医) ●長谷部 祥子(脳神経内科部・専攻医) ●松任 健一(循環器内科部・専攻医) ●元家 亮太(脳神経外科部・専攻医) ●和田 直樹(糖尿病・内分泌内科部・専攻医) ●小濱 さゆり(放射線診断科部・専攻医) ●今本 量允(循環器内科部・専攻医) ●大宮 千明(腎臓内科部・専攻医) ●荻野 諒(小児科部・専攻医) ●西田 和樹(消化器外科部・専攻医) ●丸一 菜里(循環器内科部・専攻医) ●水谷 萌(呼吸器内科部・専攻医) ●由比 直樹(血液内科部・専攻医) ●一柳 知宏(臨床研修医) ●岡本 泰典(歯科臨床研修医) ●尾路 万莉奈(臨床研修医) ●河原田 智典(臨床研修医) ●木村 蓮(臨床研修医) ●桑田 慎也(臨床研修医) ●高橋 祥太(臨床研修医) ●高本 一盛(臨床研修医) ●土井 佑太(臨床研修医) ●仲 亮祐(臨床研修医) ●中川 祥平(臨床研修医) ●三枝 遥(臨床研修医) ●安田 宗一郎(臨床研修医)

**退職** (3月31日付) ●田中 昌(健診部・部長) ●山下 耕助(脳神経外科部・部長) ●金本 幸秀(脳神経外科部・副部長) ●西尾 晋作(脳神経外科部・副部長) ●篠藤 祐也(脳神経内科部・医師→非常勤嘱託医師) ●伊藤 博崇(リウマチ・膠原病内科部・医師) ●小川 彩加(放射線治療科部・医師) ●中尾 英一郎(消化器外科部・医師) ●野口 峻二郎(放射線診断科部・医師) ●持田 郁己(消化器外科部・医師) ●藤井 佑介(消化器外科部・医師) ●榎原 梢(脳神経内科部・医師) ●野村 亮介(血液内科部・医師→非常勤嘱託医師) ●光吉 貴哉(血液内科部・医師→非常勤嘱託医師) ●馬場 豊(消化器外科部・医師) ●下池 典広(消化器外科部・医師) ●福原 学(消化器内科部・医師→非常勤嘱託医師) ●赤川 進(消化器外科部・医師) ●蜂谷 勉(健診部・常勤嘱託医師) ●藤井 紀恵(健診部・非常勤嘱託医師) ●島 淳(脳神経内科部・非常勤嘱託医師) ●寺本 祐記(病理診断科部・非常勤嘱託医師) ●桜井 孝規(病理診断科部・非常勤嘱託医師) ●中島 直樹(病理診断科部・非常勤嘱託医師) ●近藤 匠巳(健診部・非常勤嘱託医師) ●篠原 奈緒(麻酔科・集中治療部・非常勤嘱託医師) ●住吉 真治(病理診断科部・非常勤嘱託医師) ●神原 恵(麻酔科・集中治療部・非常勤嘱託医師) ●吉田 裕幸(消化器内科部・非常勤嘱託医師) ●北野 香雪(放射線診断科部・非常勤嘱託医師) ●岡田 啓(脳神経外科部・非常勤嘱託医師) ●岡田 明大(脳神経外科部・非常勤嘱託医師) ●河野 大(脳神経外科部・非常勤嘱託医師) ●勝島 将夫(リウマチ・膠原病内科部・常勤嘱託医師) ●山田 直生(呼吸器内科部・専攻医) ●日下 真実(眼科部・専攻医) ●安田 拓真(糖尿病・内分泌内科部・専攻医) ●小林 孝安(循環器内科部・専攻医) ●山本 絢可(産婦人科部・専攻医) ●島津 夢太(呼吸器外科部・専攻医) ●田村 章憲(循環器内科部・専攻医) ●藤田 晴香(糖尿病・内分泌内科部・専攻医) ●梶谷 憲司(循環器内科部・専攻医→非常勤嘱託医師) ●山谷 昂史(呼吸器内科部・専攻医) ●楠戸 絵梨子(麻酔科・集中治療部・専攻医) ●尾崎 香子(リウマチ・膠原病内科部・専攻医) ●白木 映理子(乳腺外科部・専攻医) ●寺面 浩武(小児科部・専攻医) ●山口 智也(耳鼻咽喉科・頭頸部外科部・専攻医) ●赤堀 紗季(精神神経科部・専攻医) ●中嶋 崇貴(整形外科部・専攻医) ●青柳 貴之(呼吸器内科部・専攻医) ●家村 宜樹(病理診断科部・専攻医→非常勤嘱託医師) ●中川 晃輔(救急科部・専攻医) ●山村 優人(消化器外科部・専攻医) ●山田 龍男(歯科口腔外科部・非常勤嘱託歯科医師) ●安井 大樹(麻酔科・集中治療部・非常勤嘱託歯科医師) ●甲 貴文(臨床研修医) ●寺柿 万理子(臨床研修医) ●前田 圭(臨床研修医) ●遠藤 紗穂(臨床研修医) ●阪口 沙織(臨床研修医) ●比谷 里美(臨床研修医)

## News 駐車場運営のお知らせ

大阪赤十字病院駐車場は、2019年4月1日より、時間貸駐車場の「タイムズ大阪赤十字病院」として管理運営されることになりました。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。詳細は、院内掲示や駐車場看板をご覧ください。

### 駐車場利用方法のご案内

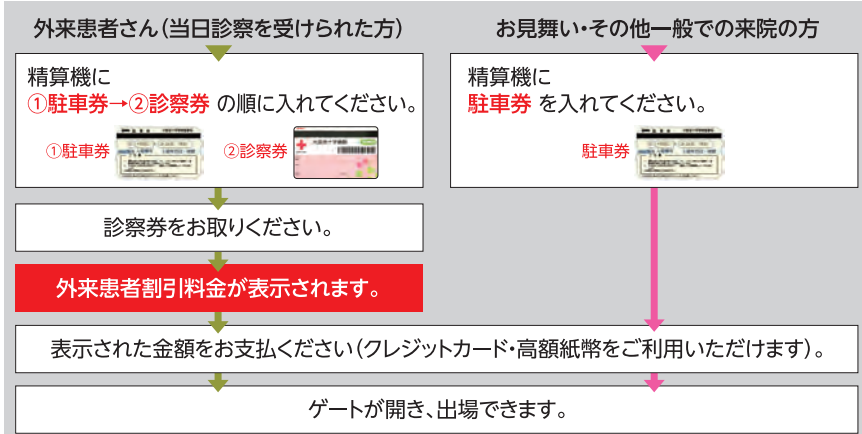


#### ●料金について

当日受診の外来患者さん	お見舞い・一般の方
<b>〈基本料金〉</b> <b>最初の3時間 無料</b> 以降 30分 200円 <b>〈最大料金〉</b> 最大料金当日24時まで <b>800円</b>	<b>〈基本料金〉</b> <b>最初の15分 無料</b> 以降 30分 300円 ※事前清算後、20分以内無料 <b>〈最大料金〉</b> 最大料金当日24時まで <b>1,500円</b>

#### ●精算方法 2階駐車場連絡通路付近に事前精算機を新設します。

※事前精算機をご利用の場合、**駐車券** をお受け取りください。  
精算後、20分以内にお車にて出口ゲートへ。20分を過ぎると料金が加算されます。



- 当日、入院・退院の患者さんは駐車券を本館1階防災センター(北玄関)にご提示ください。当日受診の外来患者さんと同様の割引料金で利用することができます。
- 身体障がい者の方は、障がい者手帳を本館1階防災センター(北玄関)にご提示ください。

## 病院のご案内

- 受付時間(月～金) (診療開始は午前8:45からです)  
初診/月曜日～金曜日 8:30～11:30 再診/月曜日～金曜日 8:00～11:45
- 休診日 土・日・祝・5月1日(本社創立記念日)・12月29日～1月3日
- 診察券 診察券は全科共通で使用いたしますので、ご来院時には必ずお持ちください。
- ご面会 (病状によってこの限りではありませんが、必ず病棟の看護師にご相談ください)  
平日/14:00～19:00 休診日/10:00～12:00、14:00～19:00  
小児病棟(平日・休診日とも)/14:00～19:00
- 保険証等 保険証、医療証等は月に1度窓口で確認させていただきます。  
また、変更・更新の際は必ずご提出ください。

**当院は 敷地内全面禁煙です**  
当院は、敷地内全面禁煙を実施しています。  
ご理解とご協力をお願いします。

## 大阪赤十字病院

大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30 平成31年4月発行

#### ■お問い合わせ

**TEL:06-6774-5111 (代表)**

大阪赤十字病院 <http://www.osaka-med.jrc.or.jp/>  
赤十字全般 <http://www.jrc.or.jp/>

